

2016.1.15. Friday

八戸学院地域連携研究センター一報



～新年のご挨拶～「大谷真樹センター長」

新年明けましておめでとうございます。昨年は八戸学院の各施設の園児生徒学生の活躍が大変目立った年でありました。スポーツ振興に加えて特に学業面での成果が現れた年でした。今年八戸学院は「私学らしい私学」を目指していきたくと思います。

建学の精神に基づいた特徴ある教育で地域に貢献できるリーダーを育成します。そのためにも文化面の事業の充実や国際交流を促進する仕組みづくりなどに取り組み、教養の更なる充実、国際感覚の醸成をはかりたいと考えています。様々な地域連携研究センターの取り組みで地域の皆さんと手を取り合い八戸の高等教育付置機関としての役割をはたします。どうぞ今年も宜しく願いいたします。



田子町観光資源掘り起こし事業 2

八戸学院短期大学ライフデザイン学科の女子学生と八戸学院大学番組制作サークル「Be-labo」が、12月26日に田子町で開催されたイベント「フェザン通りウィンターイルミネーション2015」の撮影を行いました。新しくなった田子町フェザン通りの街路灯ライトアップセレモニー等が行われ、参加型イベントとしてはクロスワード等が行われました。

短大生たちも参加してイベントを満喫。楽しみながらも、体験した事を言葉等で表現して伝えることの難しさを実感し、今後の学生生活や社会人になってからも活かすことのできる良いフィールドワーク(課外教育研究活動)となりました。

本件は平成27年度事業として、



八戸学院地域連携研究センターが田子町から委託され、八戸学院短期大学ライフデザイン学科の女子学生と八戸学院大学番組制作サークル「Be-labo」が、PR映像制作や地元ケーブルテレビの番組作りを協力。

※実証事業として、ケアワークパスポート研修を3月に実施します。詳しくは地域連携研究センターのホームページで告知します。

- ◆連携協力の主な内容
1. 地域の健康福祉の推進に関する情報交換及び支援
 2. 高齢者、障がい者及び子ども等の福祉に係る分野の人材育成
 3. 地域での健康福祉イベントの啓発及び参加協力
 4. その他三者が必要と認める健康福祉に関すること
- を確認しました。
- 平成27年12月24日(木)、八戸学院大学と八戸学院短期大学は、八戸市と健康福祉連携協力協定を締結しました。調印式には八戸市の小林眞市長、八戸学院大学の大谷真樹学長、八戸学院短期大学の外崎充子学長が出席。お互いの所有する資源を活用しながら、相互の理解と連携を円滑にし、地域の健康福祉の発展を目指していくことを確認しました。

第2回ビブリオバトルin八戸



昨年に引き続き、11月14日の知的書評合戦「ビブリオバトルin八戸 決勝戦」(主催・デーリー東北新聞社、八戸学院大学)を開催。

特別ゲストとして『道徳の時間』で、第61回江戸川乱歩賞を受賞した八戸市出身の呉勝浩さん(大阪市在住)を招へいし、決勝戦に先立ち、呉さんは講演を行うほか、地元ゲストとのデモバトルにバトルとして参加。決勝戦の講評も務めていただきました。

20代の参加が少ないため、第3回は告知方法や協力体制を含めて早めに動きたいと考えております。引き続き、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



八学大・八学短大が八戸市と健康福祉で連携協力締結



ジュニアサッカー教室開講中！

「八戸学院大学ジュニアサッカー教室」は2月
末まで開講。昨年は23回開講し、延べ361名
の幼児・児童が参加。最近は口コミで参加さ
れる幼児・児童も増え、コーチ役を務める本学
女子サッカー部員も良い実習の場になってま
す。



対象：八戸市在住の小学生以下
主催：八戸学院地域連携研究センター
共催：デーリー東北新聞社
後援：八戸市、八戸市サッカー協会
協力：ノーザンライツ株式会社、株式会社
七洋、株式会社東北産業

※主任コーチは八学大女子サッカー部コーチの北
上優氏(十和田市出身で聖和学園高校(宮城県)
でキャプテンも務め、スペイン女子リーグでプレー
経験あり)



八戸地域に根ざしたツーリズム企画
をつくる「観光客の気持ちになる
ワークシッピング」を八戸酒造、東北フ
リーブレイズのご協力をいただき、
11月に実施しました。ワークシopp
は全6回行われ、県内や東京の大学
生および社会人が参加し、「観光客
ひとりひとりのニーズに注目・共感
し、現状の八戸観光の良いところ
課題を発見することが出来ました。
内容は青森県に報告後にHP等で公
開予定です。



フィールドワークとグループワー
ク風景

あおもりツーリズム創発塾（青森県受託事業）



地連C ラジオ番組継続中

毎週金曜日18:15頃から
放送開始(15分番組 76.5MHz)

平成27年4月3日からコ
ミュニティラジオ局ビー・
エフエムで「はちがくクロ
ス」を放送中。学生パーソ
ナリティーが、地域の高
校生・大学生や大人たち
と語り合い、地域の魅力
などを紹介しています。
パーソナリティーは、本学
の学生と地元の高校生が
務めています。これまでに
21組の様々な職種の子
人や高校生、大学生をゲ
ストにお招きし、地元地
域での多くの活動を知り、
新たな魅力を発見し、ラ
ジオを通して紹介してい
ます。

※パーソナリティー！特派員
にご応募いただける方は下
記の地域連携研究センター
までお問い合わせください。



「第8回かいこの学校 in八戸学院大学」 開講



2015年(平成27年)10月17日
(土)、美保野キャンパスを会場
に8回目となる「介護従事者の
ための公開講座」を開催しま
した。
この講座は、全国の介護現場で
活躍する講師陣が、自身の現場
での実践をもとに、受講者に本
音でメッセージを語るというも
のです。今年には「他人事から自
分事」をメインテーマに、16の分
科会を開催しました。
受講者自らが選んで受講する
分科会は、通常の講義形式に加
えて、グループワークシoppや
実際に体を動かしてみるなど、
様々なスタイルで行われました。
今回の講座は、地域の介護力
アップを目的に、「学ぶ研修」だ
けではなく「感じる研修」も意
図して企画され、青森近県に留
まらず、関東など約200名の
受講者が集まりました。



八戸学院大学 地域連携研究センター
八戸学院短期大学

〒031-8588 八戸市美保野13-98
TEL:0178-25-2789 FAX:0178-25-1968
http://research.hachinohe-u.ac.jp/

<https://www.facebook.com/hachigaku.rccr>

<https://twitter.com/8uri>